

令和8年7月22日

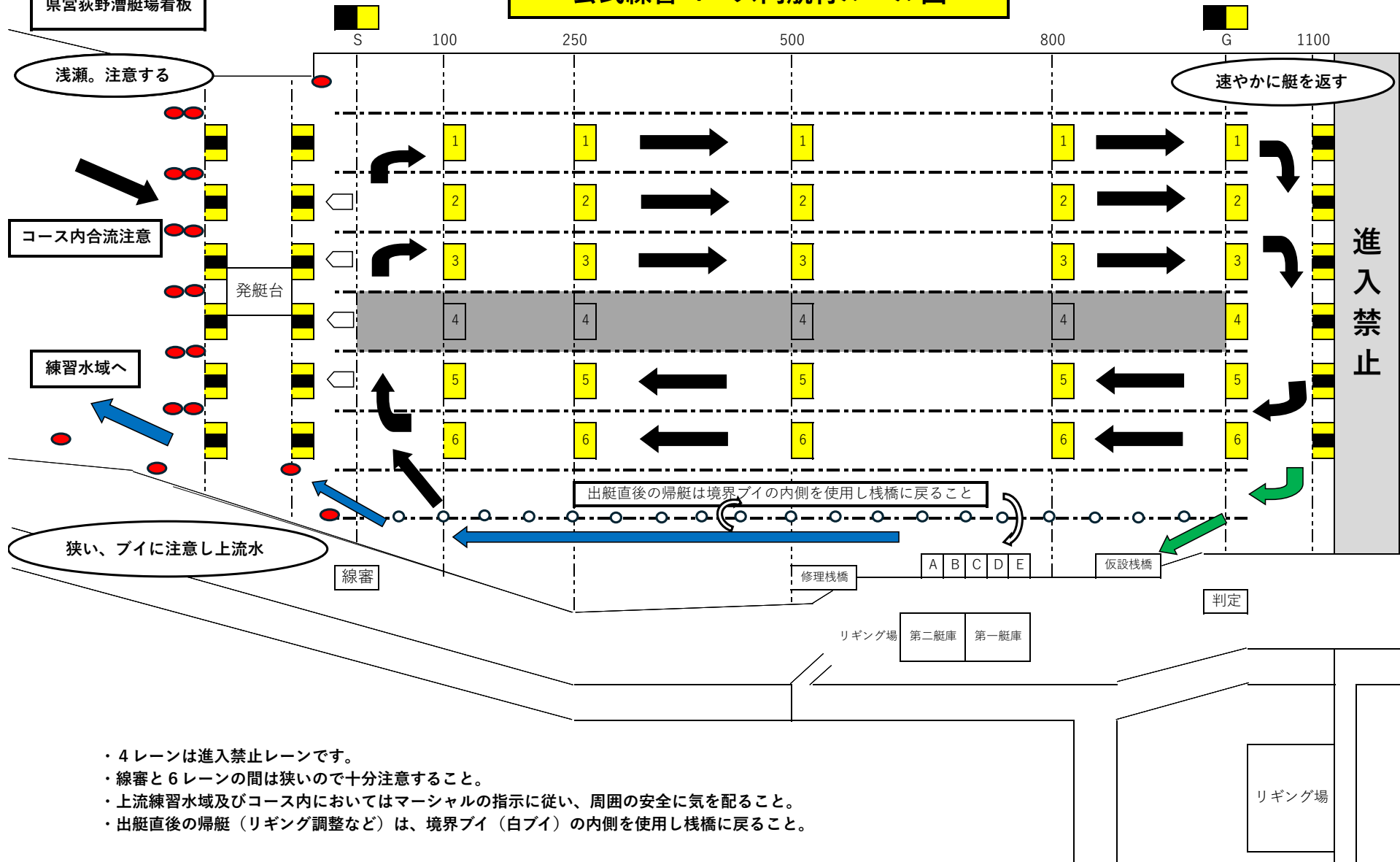
第46回全日本中学選手権競漕大会実行委員会

航行ルールについて（一部見直し）

より安全に大会を運営するため、航行ルールを見直しましたのでお知らせします。

出場するクルーの皆様は、最新の航行ルールをご確認くださいようお願いいたします。

県営荻野漕艇場看板



- ・ 4 レーンは進入禁止レーンです。
- ・ 線審と 6 レーンの間は狭いので十分注意すること。
- ・ 上流練習水域及びコース内においてはマーシャルの指示に従い、周囲の安全に気を配ること。
- ・ 出艇直後の帰艇（リギング調整など）は、境界ブイ（白ブイ）の内側を使用し桟橋に戻ることに。

公式練習時における練習水域侵入経路、コース進入経路図

- ◎練習水域では、時計回りで航行する。
- ・上流側、下流側とも、ターンする場所はブイを目安とする。
- ◎コースへの進入時の注意

「県営荻野漕艇場」の看板

浅瀬。注意する

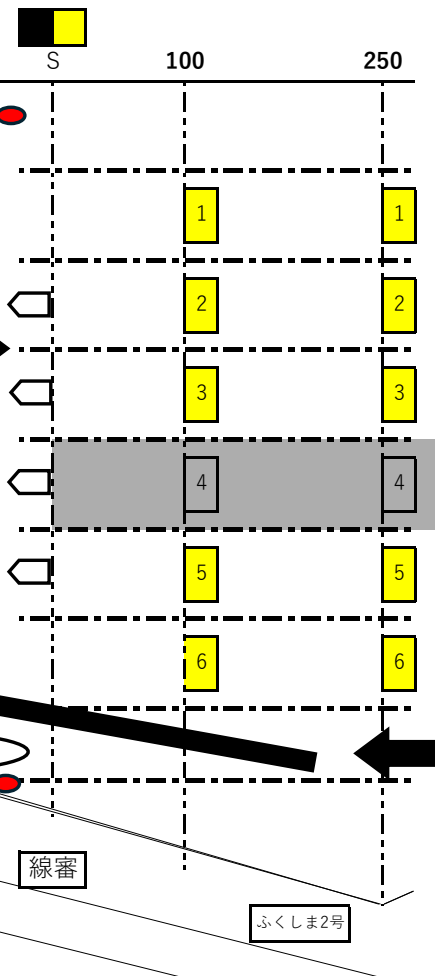
練習水域合流注意

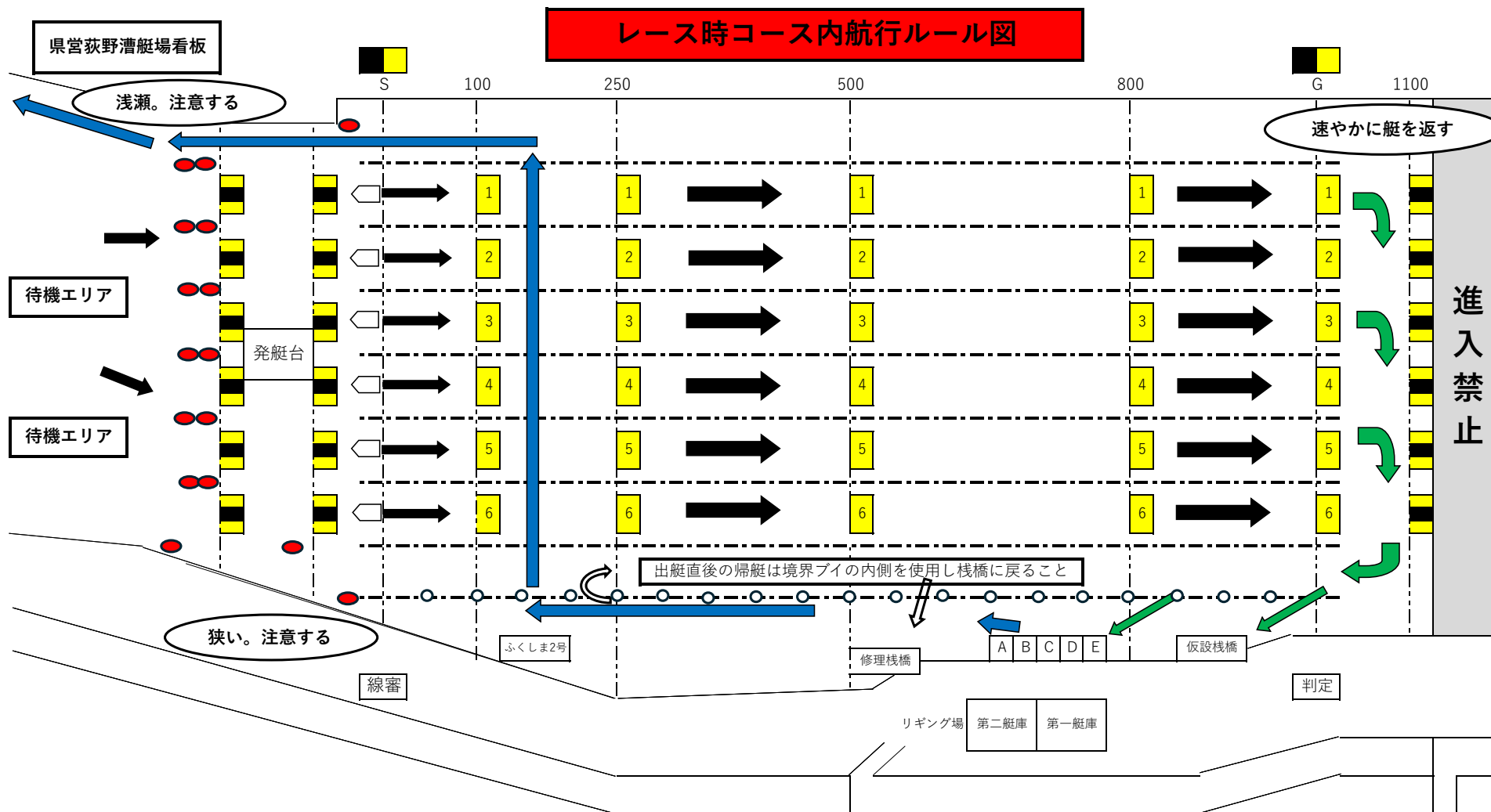
発艇台

狭い。注意する

線審

ふくしま2号





- ・ スタート地点へ向かう途中及びゴール後帰艇する際は、レースが近づいてきたら100メートル手前で停止し、レースが通過するまで待機すること。
 - ・ コースを横断するタイミングは、レース艇が通過後直ちに係員の指示より1レーン側に行くこと。
 - ・ 修理栈橋及び栈橋に戻る際には必ず審判員の許可を受け、指示に従うこと。
- なお、戻る場合には、境界パイ（白パイ）の内側を利用し修理栈橋へむかうこと。（レースに向かう艇に注意すること）

リギング場

レース時における練習水域侵入経路、待機場所及びコース進入経路図

◎コースへの進入時の注意

- ・ 1レーンのクルーは、2レーン側からコースに入る（厳守）
- ・ 2、3レーンのクルーは2、3レーンのステイクポートの間からコースへ入る（基本）
- ・ 5、6レーンのクルーは5、6レーンのステイクポートの間からコースへ入る（基本）

